

あぐい



阿久比町
マスコットキャラクター **アグビー**

9 September
9月1日号

暮らしの情報誌

2012

No. 1061

毎月1日・15日発行

主な内容

- ② 阿久比谷虫供養
9月22日に行われる伝統行事。今年は福住の興昌寺が会場です。
- ③ 循環バスダイヤ改正
10月1日からルート、ダイヤなどが変わるので、改正のポイントを紹介します。
- ⑨ 幼・保・小・中一貫教育プロジェクト
6月に行われた一斉あいさつ運動の取り組みを紹介します。11月にも実施しますので、ご協力をお願いします。
- ⑯ 公開ヒアリング審査を開催
「住民税1%町民予算枠」制度に応募いただいた「わくわくアイデア事業」「わくわくコラボ事業」の企画提案から採択候補事業を9月15日に選考します。



阿中野球部 初の快挙

阿久比中学校野球部が群馬県で開催された全国中学校軟式野球大会に初出場しました。創部以来初となる県大会優勝を果たし、愛知県の頂点を極めただけでなく、続く東海大会でも見事第3位となり、全国大会出場の権利を勝ち取りました。

誇りある伝統行事 阿久比谷虫供養

今年も福住地区で開催

日時

9月22日(土・祝)
午前8時～午後4時

場所

興昌寺(大字福住字東脇)

阿久比谷虫供養スケジュール

午前8時	開始
午後0時30分	囃子奉納
午後1時	百万遍念仏開始
午後3時10分	囃子奉納
午後4時	終了



虫供養は、米作りや野菜作りで犠牲になった田畑の虫を供養するために念仏を行ったことが始まりとされ、融通念仏の始祖「良忍上人」(1072～1132)により広められ平安時代終わりごろから阿久比でも行われるようになった民俗信仰行事です。

阿久比谷虫供養は「知多の虫供養行事」として、愛知県の無形民俗文化財に指定されています。

阿久比谷虫供養は現在、町内13地区が持ち回りで当番を受け持っています。当番地区では、前年の虫供養終了時に引き継ぎを受けてから1年をかけて寒干しや土用干しなど数々の行事を行い、1年の集大成ともいえる虫供養当日を迎えます。今年も福住地区が当番です。

行事当日は導師の先導で同行衆による念仏が唱和され、道場や小屋にはそれぞれ掛軸がまつられます。また、会場内に建てられた大塔婆おおとうぼの下あおとつばの砂山を幼児に踏ませると「かんの虫封じ」になると伝えられています。

永い歴史があり、戦乱に巻き込まれ中断もありましたが、根強くよみがえった虫供養は、まさしく町の誇る伝統行事です。ぜひ会場に足を運びご覧ください。

□問い合わせ先 社会教育課社会教育係 ☎(48)1111 (内262)

阿久比町循環バスは10月1日にダイヤ改正を実施します

- ◎10月1日からルート、ダイヤが大きく変わります。お間違いのないようにご注意ください。
- ◎運行ルート、ダイヤについては、別途全戸配布する「バスマップ・時刻表」をご覧ください。

改正のポイント

【ブルーライン】

- ・植地区の「植公民館南」「南部小学校」、矢口地区の「矢口公民館」へルートを延伸します。
- ・「植大駅西」バス停を新設し、電車へ乗り換える人の利便性を高めます。
- ・阿久比駅前方面の「中部公民館」バス停を丸山公園南に移設し、バス停名も「エスペランス丸山」に変更します。
- ・北部の「東ヶ丘」始発時間を4分繰り上げ、接続する坂部駅発名古屋方面の電車へ乗り換えしやすいようにします。
- ・北部最終便の終点を「飯塚医院前」から「坂部駅前」に延長し、電車へ乗り換えることができるようになります。
- ・南部（アピタ、大野崎方面）は、午前中に1便増便し、7便となります。

【オレンジライン】

- ・草木地区の「新田前」、横松地区の「ハーブ内科皮フ科」へルートを延伸します。
- ・「草木小学校」バス停を「中島公園」に名称変更します。
- ・北部の朝9時台の便について、これまでとは逆に草木方面から浅井外科方面へ運行するようにし、通院や白沢駅で電車へ乗り換える人の利便性を高めます。
- ・東部（宮津、萩、横松方面）は、午前中に1便増便し、7便となります。

ほかにも

- ・「阿久比団地」は、ブルーライン北部からオレンジライン東部にルートを変更し、午前中に1便増便し、7便となります。

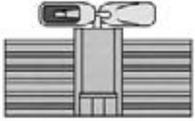
循環バス命名式を開催

「循環バス命名式」を次の日程で開催し、愛称をラッピングした車両をお披露目します。

多くの皆さんから応募いただきました循環バスの愛称を披露しますので、ぜひ参加ください。

- 日 時 10月1日(月)午後0時40分～
- 場 所 役場正面玄関前





行政無線情報は電話でも

防災行政無線が聞き取りにくい場合は
☎(48)7030 で確認してください。最新の
メッセージを聞くことができます。



少年消防クラブ
消防学校一日入校
愛知県消防学校（尾張旭市）で七月二十五日、少年消防クラブ（BFC）愛知県消防学校一日入校が行われ、阿久比町から十六人のクラブ員が参加しました。



BFCは、少年期から火災予防についての知識を身に付け、火遊びなどの危険な行為を防止して、各家庭や学校での火災の防止を図るとともに、火災予防思想の素地を築くことを目的として発足されました。全国レベルの組織団体であり、阿久比町でも、町内の四小学校すべてにあります。

防災への意識改革

189

安全で住みよい
まちづくり
ニュース

防災交通課
☎(48)1111
(内208)

防災リーダー・災害ボランティアコーディネーター養成講座の受講者を募集します

阿久比町を含むこの地域では、東海地震、東南海地震、南海地震の震源域が連なる南海トラフで巨大地震が発生した場合、大きな被害が懸念されます。

いざという時のために、地域防災の実践的な指導者として、災害に対する正しい知識や防災活動の技術を身に付けてみませんか。

この養成講座は、東浦町と合同で開催します。受講料は無料です。

- 開催日
9月23日、11月18日、12月2日、平成25年1月20日の各日曜日（全4回）
- 時間
各回とも午前10時～午後4時
（昼食は各自で持参してください。）
- 場所
東浦町福祉センター
- 定員
10人程度（先着順）
- 主な内容
家具転倒防止講習、災害図上演習、応急手当実習、災害救援ボランティアセンター演習など（講座内容は変更になる場合があります。）
- 申込期限
9月14日（金）
- 申し込み・問い合わせ先
防災交通課防災係 ☎(48)1111（内208）

「一日入校」は、消防についての関心を深め、防火意識の高揚とクラブ員の相互の親睦を図ることを目的に毎年実施されています。クラブ員が体験したのは、地震体験、煙道体験、規律体験、防火衣着

装体験、放水・消火体験などです。今春、県下（名古屋市を除く。）の消防署に採用となった新人署員による熱心な指導で、子どもたちは火災予防について学びました。

～まちの話題～

今年も夏休みに中学生・高校生が 職場体験・ボランティア活動

学校の夏休み期間に、阿久比中学校の生徒が職場体験で、阿久比高校の生徒がボランティア活動で町内の各保育園を訪れ、園児たちと笑顔で触れ合いました。

晴れて暑い日に園庭で園児たちと水遊びをして楽しくはしゃいだり、給食を一緒に食べたり、子どもたちが昼寝をしている間に保育士の仕事を手伝ったりして、生徒たちは保育園での忙しい一日を過ごしていました。

一方、町営プールでは阿久比高校水泳部員が、もちの木園の利用者に泳ぎ方の指導を行いました。もちの木園が利用者の体力維持と水に対する恐怖心をなくすことを目的に毎年実施しているもので、利用者は水泳部員の皆さんに手伝ってもらい泳ぎを楽しみました。

部長の平井万葉君は「教えるのは難しかったが、みんなで楽しく泳ぐことができました」と話してくれました。



園児たちと水遊びをする高校生



色紙を切ってメダル作りを手伝う中学生



利用者と一緒にプールを歩く水泳部員

●「虫供養」本番を前に土用干し



念仏を唱和する同行衆

虫供養行事の一環として行われる「土用干し」が7月29日、興昌寺（福住）でありました。当日は厳しい暑さになりましたが、町指定文化財の12幅の掛け軸などが飾られた会場には、先導する導師の声や同行衆の唱和する百万遍念仏が響いていました。

土用干しは、掛け軸や道具などを夏の風に当て、カビや虫の害から守り、痛みを防ぐために行われるものです。冬に行われる「寒干し」とともに、9月の秋分の日にある本番に向けて、当番地区で毎年行われる大切な供養の行事です。

●県大会出場を報告



県大会に出場する阿久比中学校の生徒たち

部活動で県大会に出場する阿久比中学校の生徒たちが7月27日、中央公民館で報告会を行いました。県大会へ出場を決めた野球、陸上、水泳、バドミントン、新体操、女子バスケットボール、吹奏楽の部員たちは、それぞれ出場するチームや個人、団体の種目、競技での目標を町長に話していました。

「阿久比町の代表としてがんばってください」と町長が激励すると、生徒たちは「日ごろの練習の成果を発揮して、悔いのないよう精いっぱい力を出し切りたい」と元気よく健闘を誓っていました。

オアシススケッチ

●子ども会球技大会で熱戦



試合中の子どもたち

町子ども会連絡協議会が開催する「第27回町子ども会球技大会」が7月28日、板山グラウンドでありました。真夏の太陽が照り付ける中、町内の子ども会21チームはドッジボールを楽しみ、気温に負けない熱い戦いを繰り広げました。

決勝戦では、白沢合同Aチームが宮津団地チームを下しました。白沢合同Aチームのメンバーには、昨年白沢合同チームで惜しくも準優勝に終わり、頂点まであと一歩まで迫った選手たちもいました。今年は見事優勝を勝ち取り、笑顔で喜んでいました。

●防犯キャンペーンで呼び掛け



啓発物品を配る警察官

半田警察署署員、知多県民センター職員、役場職員が8月9日、「阿久比町安全なまちづくり防犯キャンペーン」をアピタ阿久比店で実施しました。

空き巣や侵入盗、自転車盗難などの被害に遭わないように「外出するときはカギを必ず掛けましょう」「自転車はツーロックを心がけましょう」などと呼び掛けたキャンペーンは、8月1日～10日の「夏の安全なまちづくり県民運動」の期間に合わせて行われました。町内でも被害が発生していることもあり、防犯意識を高めてもらおうと補助錠や自転車のワイヤーロックなどの啓発物品も配りました。

帰ってきた

「緑のカーテン」栽培に挑戦 (第六回)

○七月二十五日(水)

ゴーヤの実が三個大きく成長していましたが、そのうちの一つが変色し始めてしまいました。

十センチメートルを超え、大きくなりましたが、黄色いひよろひよるとした実です。よく見ると、茎も他に比べ細いような気がします。

昨日は葉の勢いが少し弱くなったように感じたので、土を少し掘り、追肥を試みました。



○七月二十七日(金)

黄色くなってしまうた一個を除いて、ゴーヤの実は大きく成長し、緑色も濃くなってきました。店頭で売られているものに負け



ないくらい立派な実になることを期待しつつ、朝と夕方の一、二回たっぶりの水を与えます。いよいよ梅雨も明け、強烈な日差しとともに猛烈な暑さが続いています。皆さんの緑のカーテンはいかがですか。

□問い合わせ先

建設環境課環境係
☎(48)11111 (内310)

「緑のカーテン実績報告書」の提出期限は八月三十一日です。未提出の方は、お早めにお願います。

Good Lifeはあなたのチャレンジ精神で!

平成24年度第三期

生きがい教室・講座開講

「いつでも、どこでも、だれでも」を目標に町民の皆さんの生涯学習を支援する教室・講座を開講します。年四回皆さんにお知らせします。今回はその第三回目です。気軽にぜひ応募ください。

スクラップブックング教室

- ◆開講日 十月五日、十九日、十一月二日、三十日、十二月七日の各金曜日
- ◆時間 午前十時～正午
- ◆会場 中央公民館
- ◆対象 一般
- ◆定員 二十人
- ◆受講料など 二千二百六十円(受講料・材料費)と参加費一回五百円
- ◆内容 写真を使ってオリジナルアルバムを作ります。小さい子どもから高齢の方までどなたでも大歓迎です。
- ◆講師 クリエイティブメモリーズジャパン公認インストラクター 奥田華容

年賀状を作ろう

- ◆開講日 十一月二十八日(水)、三

スクラップブックング教室

- ◆開講日 十月五日、十九日、十一月二日、三十日、十二月七日の各金曜日
- ◆時間 午後四時～午後六時
- ◆会場 阿久比中学校
- ◆対象 一般
- ◆定員 三十人
- ◆受講料など 千円程度
- ◆内容 ワードで干支の絵を取り入れながら、楽しく年賀状をつくりまします。文字入力のできる方が対象です。
- ◆講師 近藤恵子

男性料理教室

- ◆開講日 十一月十五日、十二月十日、平成二十五年一月十七日、二月二十一日、三月二十一日の各木曜日
- ◆時間 午前十時～午後一時
- ◆会場 中央公民館
- ◆対象 一般
- ◆定員 十八人

- ◆受講料など 四千円程度
- ◆内容 旬の食材で簡単料理を作ります。普段は全く料理をしない人も大歓迎です。
- ◆講師 岡本和代

親子でつくろってば打ち体験

- ◆開講日 十一月二十五日、十二月二日の各日曜日(参加はどちらか一回)
- ◆時間 午前十時～午後一時
- ◆会場 中央公民館
- ◆対象 小学生と保護者
- ◆定員 各回十二組
- ◆受講料など 一組九百円
- ◆内容 親子でそば打ちを体験します。申込時に参加希望日を聞きます。
- ◆講師 阿久比メンスクラブ

子ども英語教室ABC

- ◆開講日 十二月十五日、二十二日、平成二十五年一月五日、十二日、十九日、二十八日、二月二日、九日、十六日、三月二日の各土曜日
- ◆時間 小学二年～三年生は午前十時～午前十一時
小学四年～六年生は午前十一時～正午
- ◆会場 中央公民館
- ◆対象 小学二年～六年生
- ◆定員 各回二十人
- ◆受講料など 二千円程度
- ◆内容 遊びなどを通して英語に

- ◆講師 大石治
慣れ、英語で異文化交流をします。

- 申込資格 町内在住・在勤・在学している方
- 申込期限 9月14日(金)
- 申し込み方法 公民館窓口で直接または電話、FAX、電子メールで申し込みください。電話の場合、受付時間は平日午前9時～午後5時です。電子メールの場合、件名に「生きがい教室」と入れてください。
※ 定員を越えた場合は、初めての方を優先し、抽選で決定します。
申し込みが10人未満の場合や講師の都合で、開講日や時間などに変更もありますのでご了承ください。
- 問い合わせ先 社会教育課公民館係
☎(48)1111 (内260) FAX(48)6229
電子メール kominkan@town.agui.lg.jp



手作りパン教室

サマーチャレンジスクール 「食品サンプル体験」



日にち 6月26日～8月21日(全5回)

場所 中央公民館

ティータイムに合う“スコーン”や本格的な“イタリアンピッツア”など、毎回さまざまなパンを作りました。夏休み期間に入ってから、子どもたちも加わるようになり、教室はにぎやかになっていました。

初めのうちは初対面で互いに緊張気味だったメンバーですが、回を重ねるごとに教室の雰囲気は、和やかで楽しいものになっていきました。

日にち 7月22日(日)

場所 中央公民館

テレビなどでも活躍されている竹内重春さんを講師に迎え、食品サンプル作りを体験しました。子どもたちが作ったフルーツパフェは、とてもおいしそうでした。

竹内さんは、鮮やかな手つきでさまざまなサンプルを作ってくれました。次々に出来上がっていく食品は、どれも本物そっくり。参加した親子はすばらしい出来栄に驚いていました。公民館の事務所に作品が展示しておりますので、ご覧になってください。

板山高根湿地「自然観察会」参加者募集

～絶滅危惧Ⅱ類！シラタマホシクサを観察しよう！～

阿久比町にある板山高根湿地は、珍しい昆虫や貴重な植物が生息・生育し、知多半島でも貴重な自然環境が残っています。

普段は一般公開を行っていませんが、限定的に公開し、講座板山高根湿地「自然観察会」を開催します。

各回、専門の先生による分かりやすい解説付きで、どなたでも楽しんでいただけます。この機会に湿地を訪れ、絶滅危惧種のシラタマホシクサなどを観察してください。

電話、FAX、電子メールのいずれかで申し込みください。申し込みの際に氏名、住所、電話番号、参加希望日をお知らせください。後日、案内を送付させていただきます。

電話で申し込む場合、受付時間は平日の午前9時～午後5時です。電子メールで申し込む場合、件名に「自然観察会」と入れてください。

開催日時 (第3回) 9月22日(土)午前9時～正午

(第4回) 9月25日(火)午前9時～正午

集合場所 (第3回)ふれあいの森(徒歩で移動)

(第4回)中央公民館本館103号室(町のマイクロバスにて移動)

申込期限 9月13日(木)

定員 各回とも25人(定員を超える場合は抽選)

申し込み・問い合わせ先 建設環境課環境係 ☎(48)1111(内310)

FAX (49)0057 電子メール kankyo@town.agui.lg.jp

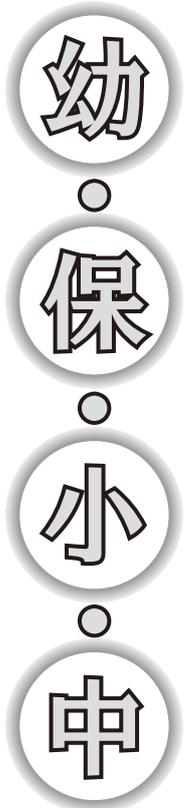


シラタマホシクサ

アイデアいっぱい、笑顔いっぱい「あいさつ運動」 ～阿久比町幼保小中高一斉あいさつ運動～

全国へ発信 120

一貫教育プロジェクト



平成19年度から始まり今年で6年目となる「幼保小中高一斉あいさつ運動」。この運動は、毎年2回、町内全園・学校あげて取り組みます。

今年度の実施期間は、6月21日(木)～27日(水)と11月19日(月)～22日(木)です。6月に行われた今年度の1回目では、PTAや地域の皆さんをはじめ多くの方々にご協力をいただきました。延べ6,000を越える人の参加をいただき、ありがとうございました。

各園・学校では、年を重ねてさまざまな趣向を凝らした取り組みがなされ、アイデアあふれる運動が展開されています。そのうちのいくつかを紹介します。



<英比小学校>

「あ・い・さ・つ」マントをつけた「あいさつレンジャー」が、正門であいさつを呼びかけました。

「あいさつがんばりカード」のすべての項目で◎(二重丸)が付いた児童は「あいさつキング」として朝会で表彰されました。



<草木小学校>

総務委員が作成のあいさつを呼びかけるCDを流すとともに、青パトで地域を巡回しながら呼びかけました。

「校長先生にあいさつする」「名前をつけてあいさつする」などの16項目をビンゴにして全校児童で取り組みました。



<ほくぶ幼稚園>

年長児が自分たちで「あいさつのたすき」を作りました。

そのたすきをかけて年中や年少のクラスで、あいさつの歌「オハヨー」を歌って、あいさつを呼びかけました。



<宮津保育園>

年長児が作った横断幕を2階の手すりに張り出し、その下のテラスで登園してくる園児や保護者にあいさつをしました。

年長児は、あいさつを何人としたか数え、あいさつ競争をしました。



11月に実施する2回目のあいさつ運動へのご協力も、よろしくお願いします。

□問い合わせ先 学校教育課 ☎(48)1111 (内202)

みんなの童話

台風と雪駄



今から五十年ほど前、かよの村は、おそろしい台風におそわれた。そして、そのあらしの夜、不思議なことがあった。

そのころ、村には駄菓子屋が一軒あった。店は、戦争でたんなさんを亡くしたおばさんが、ひとりだけでやっていて、かよは学校から帰ると、十円玉をにぎりしめ、毎日のように、変わり玉や、くじのついた菓子袋を買いに行っていた。おばさんは、とても親切で、風船やあめ玉を、よくおまけにくれるので、店はいつも、こどもたちであふれていた。おばさんには、年老いた母親と足の悪い妹がいた。二人は、村はずれの古い家に暮

らしていて、おばさんはよく二人のめんどうを見に行っていた。あの日は土曜日で、下校の時には、すでにかさがさせないくらい風の風がふいていた。

仕事から帰ったかよの父が、雨戸にクギを打ちつけている間にも、雨が雨戸をたたきつけるようにふってきた。

台風のおそろしさを、まだ知らなかったかよは、弟と布団の上になごころんで、少しわくわくしていた。

まもなく停電になった。真っ暗な部屋の中で、ろうそくのあかりがゆれていた。

ヒュー、「オオー」すさまじい風が音をたてて、家の戸をつき破らんとしていた。

かよの父と母は、たたみを上げ、しなる戸を必死に押さえた。

戸が破られると、屋根が飛んでしまっからた。

「おかあちゃん、おそがいよー」弟は泣き出し、かよはこわくて、ふるえていた。

その時、ドン、ドン、ドンと、うら戸をたたく音がした。

びっくりして、かよの母が戸をあけると、あの駄菓子屋のおばさんが、ずぶぬれで立っていた。

はだして、足をけがして血が出ている。顔は真っ白だ。「かあちゃんの家がつぶれた！助けとくりゃー！」

でも、もうれつな勢いであれくる風と雨の中、助けに行くなど、とても無理なことだった。

「今行っても、あかん！ 風に飛ばされてしまっ！」

かよの母が何度言っても、おばさんは聞こうとしない。

「あんたが、どうしても行くなり、これをはいて行きん！」

かよの母は、せめてもと、近くにあった雪駄を渡した。

雪駄は竹の皮のぞつりのことだ。おばさんは、頭を下げ、あらしの中へ走り去った。

そのあとも、台風は一晚中吹き荒れ、かよの父と母は、おばさんのことを気にしながらも、自分の家を守ることで精一杯だった。

夜が明け、村は大変なことになる。

駄菓子屋のおばさんの家は、風でたおされ、おばさんは家の下敷きになって、亡くなっていた。

それに、おばさんの母親の家も風でつぶされ、母親と妹も亡くなった。

台風で家が全部こわれたのは、村でこの二軒だけだった。

そして、先に駄菓子屋がこわれ、おばさんの母親の家はそのあとだったこともわかった。

二軒はかなりはなれているのに、その間の田んぼは、稲がなぎたおされ、まるで竜巻が通りぬけたかのように、一本の道ができていた。でも…

駄菓子屋が先にこわれたのなら、あの時、かよの家に来たおばさんは、すでに死んでいたことになる。

それに、人が立って歩けないほどのあらしの中、近くでもないかよの家に、助けを求めて走ってくる…。

しばらくして、雪駄が見つかった。雪駄は、おばさんの母親の家の近くのあぜ道に、きちんとそろえて置いてあった。

不思議なことに、どろの二つもついていなかった。

「きちんとした人だったで、きれいに洗って返してくれただね…」

かよの母は雪駄をだきしめた。

それから数年後、村に道が出来ることになり、かよの家は立ちのくことになった。

新しい道は、駄菓子屋があった所から、かよの家を通り、その先は亡くなったおばさんの母親の家へと続いていた。

それは、あの台風の夜、おばさんが、母親と妹を助けようと、はだして必死に走って行った道だった。

しろやま会員 いとうけい

10月1日から精神障害者保健福祉手帳1級または2級をお持ちの方の「精神障害者医療費」助成制度を拡大します

現在、精神障害者保健福祉手帳1級または2級所持者の精神疾患入院と通院医療費の自己負担分を助成していますが、平成24年10月診療分から「精神障害者医療費（全疾病）受給者証」を交付し、全ての疾病の入院・通院医療費の自己負担分を助成します。

9月初旬に精神障害者医療費受給者証交付申請書を送付します。送付した申請書と精神障害者保健福祉手帳、健康保険証、印鑑を持参して役場住民福祉課福祉医療係の窓口で手続きをしてください。

現在、精神通院医療を受けている精神障害者保健福祉手帳1級または2級所持者は、引き続き「自立支援医療受給者証」も必要になります。

【助成拡大後の精神障害者医療制度】

お持ちの手帳など	受給者証の種類	通 院		入 院	
		精神疾患	精神疾患以外	精神疾患	精神疾患以外
精神障害者手帳1級	全疾病用	<u>助成する</u>	<u>助成する</u>	<u>助成する</u>	<u>助成する</u>
精神障害者手帳2級	全疾病用	<u>助成する</u>	<u>助成する</u>	<u>助成する</u>	<u>助成する</u>
精神障害者手帳3級	精神通院医療のみ	<u>助成する</u>	助成しません	助成しません	助成しません
自立支援医療受給者証 (手帳なし)	精神通院医療のみ	<u>助成する</u>	助成しません	助成しません	助成しません

なお、県外の医療機関で受診した場合は、自己負担分を一度お支払い願います。後日、償還払いの手続きをしてください。

□問い合わせ先 住民福祉課福祉医療係 ☎(48)1111 (内215・257)

事業仕分けの結果をお知らせします



事業仕分けを8月2日、中央公民館本館301号室で開催しました。

下記の10事業について、8人の阿久比町事業仕分け委員が住民目線で事業をチェックし、公開で議論を行いました。委員は、各事業を①不要・廃止 ②民間等で実施 ③改善 ④現状維持 ⑤拡充 のいずれかに判定し投票しました。

今後、この結果や意見を参考に、町の状況を総合的に判断し、最終的な方向性を町として決定します。

□問い合わせ先 政策協働課企画政策係 ☎(48)1111 (内204)

事業名（担当課）	判 定 区 分				
	不要・廃止	民間等で実施	改 善	現状維持	拡 充
広報事業（政策協働課）			6	2	
放置自転車対策事務（防災交通課）		1	7		
ごみ処理事業（建設環境課）			8		
資源ごみ回収事業（建設環境課）			8		
住宅用太陽光発電施設導入促進事業（建設環境課）	2	1	4	1	
高齢者タクシー料金助成事業（健康介護課）	2		4	2	
敬老会事業（健康介護課）	2		6		
給食事務事業（学校教育課）		1	5	2	
ふれあいの森管理運営事務（社会教育課）			4	4	
スポーツ村管理運営事業（社会教育課）			8		

お知らせ

民生委員・児童委員に 水谷常稔さん

水谷常稔さんが、厚生労働大臣から六月一日付けで民生委員・児童委員に委嘱されました。担当は草木地区です。

民生委員・児童委員は、生活上や家族の問題、高齢福祉や児童福祉の相談など身の回りのことについて、皆さんからいつでも相談を受け付けます。



水谷 常稔 さん
☎(48)0929

楽しい親子教室を開催

未就園の子どもと親で楽しむ会を開催します。

□開催日 十月十日、十一月七日、

十二月十二日、平成二十五年一月十六日、二月二十日の各水曜日

□時間 午前九時四十五分～午前十時四十五分または午前十一時十五分～午後零時十五分のどちらかを選んでください。

□場所 東ヶ丘幼稚園

□対象 平成二十一年四月二日～平成二十二年四月一日生まれの子

とその親

□内容 体操、リトミック

- 定員 二十五組（先着順）
- 参加費 一回につき五百円
- 申し込み 東ヶ丘幼稚園で配布する所定の申込書を提出してください。

□問い合わせ先 東ヶ丘幼稚園
☎0562(83)6465

聞こえの心配な乳幼児を 育てている保護者の皆さんへ

「音に反応しない」「名前を呼んでも振り向かない」など子育ての悩みを抱えている保護者は、愛知県立一宮聾学校の乳幼児教育相談をご利用ください。教育相談では、悩みや子育てへのアドバイス、聞こえに関する簡単な検査を行います。

聞こえとことばは三歳までにその基礎が確立するといわれています。聞こえによることばの遅れに対する教育は、早ければ早いほど効果が上がります。少しでも子どもの聞こえやことばに不安を抱かれましたら、ためらわずに連絡してください。乳幼児教室では、聞こえや聞こえによることばに障がいのある子どもと保護者を対象にした個別支援を行います。個別指導を毎週一回、二歳児は週一回の集団指導も行っています。相談、聴力測定、指導料は無料で、難聴の子どもの進路相談も受け付けています。

□問い合わせ先 愛知県立一宮聾学校幼稚園部（教育相談）、担当部
☎0586(45)6000

9月9日は『救急の日』

救急医療週間

9月9日(日)～15日(土)

「救命の第一走者は、あなたです」

救命のリレーを成立させるために、応急手当を覚えよう

もし、目の前で人が突然倒れたら、あなたはどうしますか？
救急車の到着を待つだけでは、その人は助かりません。「救命のリレー」は、この瞬間から始まっています。あなたが応急手当をすることで、あなたから救急隊へ、救急隊から医療機関へと「救命のリレー」が成立します。あなたの勇気ある行動で、尊い命を救えるかもしれません。
知多中部広域事務組合消防本部では、定期的に「救命講習」を開催しています。皆さんの参加をお待ちしています。

□問い合わせ先 知多中部広域事務組合消防本部
半田消防署阿久比支署 ☎(47)0119

普通救命講習を開催

胸骨圧迫（心臓マッサージ）、人工呼吸、AED（自動体外式除細動器）の使い方などを習得する講習を行います。

心肺蘇生法の内容が昨年と一部変わりました。

□日時・場所・定員

▽10月1日(月)午前9時～正午・半田消防署成岩出張所・定員20人（先着順）

▽10月20日(土)午後1時30分～午後4時30分・半田消防署・定員30人（先着順）

□申し込み・問い合わせ先

知多中部広域事務組合消防本部

成岩出張所 ☎(24)0119

半田消防署 ☎(21)1492

HP <http://www.cac-net.ne.jp/~chitachu/>

敬老会を開催します

式典後は、和太鼓「かつみ」と阿久比中学校吹奏楽部の皆さんによるアトラクションを開催します。

会場周辺道路の混雑が予想されるので、当日は交通事故に気を付けてお越しください。

□日時 九月九日(日) 午後一時半～午後三時

□場所 勤労福祉センター(エスペランス丸山)

□対象者 七十歳以上の高齢者(昭和十七年十二月三十一日以前に生まれた方)

□問い合わせ先

健康介護課介護保険係 ☎(48)1111 (内228・290)

全国一斉「高齢者・障害者の人権あしん相談」強化週間を実施

虐待など高齢者・障がい者の人権にかかわる悩み事、心配事の相談に電話で応じます。

相談内容は堅く守られます。一人で悩まず、気軽に相談してください。

□相談専用電話

☎0570(003)1110

□日時 九月十日(月)～十六日(日)

【平日】午前八時半～午後七時

【土曜日・日曜日】午前十時～午後五時

□相談担当者 人権擁護委員

□問い合わせ先 名古屋法務局人権

四人制ビーチボールバレー教室を開催

□対象・定員 一般・三十人

□内容 技術とルールを習得し、ビーチボールバレーの楽しさを体験

□日時・場所 全五回で次表のとおり

日 時	場 所
10月4日(木) 午後7時30分～午後9時30分	東部小学校 体育館
10月11日(木) 午後7時30分～午後9時30分	草木小学校 体育館
10月18日(木) 午後7時30分～午後9時30分	南部小学校 体育館
10月25日(木) 午後7時30分～午後9時30分	英比小学校 体育館
11月1日(木) 午後7時30分～午後9時30分	ふれあいの森 体育室

擁護部 ☎052(952)811
1 (内1470)

くらしの講座参加者を募集

11 (内262・280)
アクティブあぐい ☎090(6617)9101

身近な消費生活に関する知識を学ぶ「くらしの講座」第三回を開催します。

□日時・定員 十月四日(木)午後一時～午後四時・二十七人

□内容 日本銀行名古屋支店の見学コースを利用した勉強会

□会場 日本銀行名古屋支店(町マイクロボスで会場まで移動)

□申し込み開始日時 九月十二日(水)午前九時(電話申込可。定員になり次第締め切ります。)

□申し込み・問い合わせ先

環境衛生週間に関するポスターを展示

産業観光商工労政係 ☎(48)1111 (内234)

九月二十四日「清掃の日」から十月一日「浄化槽の日」までは「環境衛生週間」です。東部知多衛生組合管内(大府市、豊明市、東浦町、阿久比町)の小学四年生から募集したポスターの優秀作品を次のとおり展示します。

□展示期間 九月十五日(土)～十月十四日(日)

□場所 東部知多温水プール二階ロビー(大府市大東町2-96)

□問い合わせ先 東部知多クリーンセンター ☎0562(46)8855

救急救命士による処置の範囲が広がる 実証研究が行われます

知多地域では、厚生労働省や消防庁の助言を得て「救急救命士の処置範囲に係る実証研究」のモデル事業が行われます。

11月1日～平成25年3月31日の間、医師の具体的な指示を受けて救急現場や救急車内などで救急救命士が行える処置の範囲が広がられます。傷病者が、今回拡大される救急救命士による処置を断ったとしても、これまでどおり救急搬送しますので、不利益をこうむることはありません。

拡大される救急救命士の処置は、次の行為です。

◎低血糖性の意識障害の可能性がある患者さんに対して血糖測定を行い、低血糖が確認された場合にはブドウ糖溶液を投与します。

◎喘息治療用の吸入薬(吸入β刺激薬)を所持している患者さんが重症喘息発作を起こした場合に、その吸入薬を使用します。

◎血圧が低下しており、心臓が停止する危険性があるショック状態の患者さんに点滴を行います。

□問い合わせ先

半田消防署救急課

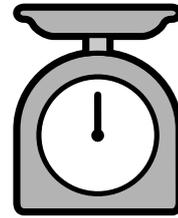
☎(21)1492

電子メール handa119@cac-net.ne.jp

お知らせ

計量器定期検査を実施します

今年(2012年)は二年に一度の検査実施の年にあたります。検査の対象となる計量器(はかり)をお持ちの方は必ず受検してください。



取引や証明にはかりを使用する場合は、定期的に検査を受けることが計量法で義務付けられています。

□日時 九月十四日(金) 午前十時～正午と午後一時～午後三時

ご協力ありがとうございます

阿久比町に寄せられた東日本大震災に対する義援金は、7月31日現在で9,543,821円になりました。

内訳は、窓口での受け付けが8,685,689円、義援金箱が858,132円となっています。

寄せられた義援金は、日本赤十字社愛知県支部を通じて被災地へ送られます。

□問い合わせ先 住民福祉課社会福祉係
☎(48)1111 (内346)

窓口に義援金を寄せられた皆さん (敬称略・受け付け順)

2月27日～7月31日受け付け

氏名・団体名	金額
あぐいくらしの会	15,000円
一期一会荘なかまの会	5,000円
宮津南北社	12,071円

□場所 中央公民館南館
□手数料 一台につき五百円(種類によって異なります)
□問い合わせ先 産業観光課商工労政係 ☎(48)1111 (内234)

「きんろうかんしゃの集い」を開催

障がいのある方の就業やそれに伴う日常生活について知多地域障害者就業・生活支援センター「ワーク」では、国・県からの委託を受けて地域の関係機関と連携しながら相談や支援を行っています。仕事のことで困っている人は、一度ご相談ください。ただし、仕事や就職のあっせんは行っていません。

障がいのある方の職場定着を図るため、交流・研修会を開催します。参加希望者は、名前、年齢、住所、障がい種別を伝え、九月十九日(水)までに申し込みください。

□開催日時 九月二十九日(土) 午前十時半～午後三時

□場所 半田市市民交流センター内ホール(クラシティブ半田三階)

□参加費 無料

□申し込み・問い合わせ先 知多地域障がい者就業・生活支援センター「ワーク」

☎0562(34)6669
FAX 0562(34)6618

電子メール work@akouen.jp

甲種防火管理講習会 (再講習)を開催

三百人以上収容することができる特定用途防火対象物の防火管理者は、資格取得後五年以内(再講習)を受講しなければならないとされています。

□講習日時 十月二十四日(水) 午後一時半～午後四時

□場所 知多中部広域事務組合消防本部(半田消防署三階講堂)

□定員 五十人(先着順)

□申込期間 九月十日(月)～十四日(金) 午前九時～午後五時

□受講料 千四百円

□申込方法 所定の申込書に記入し、写真一枚(縦三センチメートル×横二・三センチメートル)、受講

料、甲種防火管理講習(新規または再講習)修了証の写しを添えて消防本部予防課へ申し込みください。(郵送不可)

※ 申込書はホームページからもダウンロードできます。

□問い合わせ先 知多中部広域事務組合消防本部予防課

☎(21)1491
HP <http://www.cac-net.ne.jp/chitachu/>

「寄付ありがとうございます」

株式会社サカエ商事様(岡崎市) 阿久比町へ「ふるさと阿久比応援寄附金(ふるさと納税)」で二十万円ご寄付いただきました。

今月の納税など

国民健康保険税	2期分
介護保険料	2期分
後期高齢者医療保険料	3期分
公共下水道事業受益者負担金	2期分

納期限は10月1日(月)です。

九月一日～九月十日は「屋外広告物適正化旬間」

はり紙、はり札、立看板、広告板、広告塔などの屋外広告物の設置には、街の美観や自然環境を守るため、愛知県の屋外広告物条例による一定の制限があります。

屋外広告物を設置するときは、事前に担当窓口にご相談し、規制の内容について確認してください。

9月定例議会を開催

平成24年阿久比町議会第3回定例会を次のとおり開催します。

- 日 時 9月6日(木) 午前10時から
- 問い合わせ先 議会事務局 ☎(48)1111 (内241)

県内で屋外広告業を営むためには、事前に知事の登録を受ける必要があります。

- 問い合わせ先 建設環境課都市計画係 ☎(48)1111 (内287・288)

就業構造基本調査を実施します

総務省統計局・愛知県・阿久比町では、十月一日現在で就業構造基本調査を実施します。調査は、国民の就業・不就業の状態を詳細に把握し、雇用政策や経済政策などに必要な基礎資料を得ることを目的に行います。九月下旬から調査員が調査世帯に伺います。調査の趣旨を理解いただき、調査票の記入をお願いします。

□問い合わせ先

愛知県統計課学事・農林統計グループ ☎052(954)6102
阿久比町役場政策協働課調査広報係 ☎(48)1111(内204)

障害者法定雇用率が引き上げられます

民間企業の障害者法定雇用率は現在一・八パーセントですが、平成二十五年四月一日から二・〇パーセントになります。

労働者を五十人以上雇用する事業主は、労働者五十人につき障がい者を一人以上雇用する義務が生じます。

- 問い合わせ先 ハローワーク半田 ☎(21)0367

阿久比町短歌の会

降り降らず庭の照葉を照り返す風ゆるやかに陽もゆるやかに
久々に厨に立ちてハブ茶煎る香氣と共に自信よみがえる
ざあとまくホースの水に有難う声返すごとと芝生はのびる
手術後のその御日常を両陛下寄り添ひ在ます笑み晴れやかに
五月雨を含みて傾ぐ今年竹有るか無きかの風に揺れるつ
傷つけたかも知れないと省みる伸び縮みする影を踏みつつ
「生きとつた」「生きとつたよ」と道ばたで肩を抱き合ふ二人の媿
トルコ旅宝石の様に輝いて夢叶えられたばくすんだ日常

山本きさ子
大村寿美子
竹内 久恵
長坂吉余子
竹内 清己
加藤かずみ
奥田 貞子
木村 久世

あらがわす我道進むオンリーワン自分が自分であるための日々
早苗田のほとりの水辺に螢飛びおぼろ月夜を風に吹かれる
洗濯物干して見上げる青空はわが幸せの一つとも思う
一日中曇りて梅雨の日のすぎぬなつかしき友の声にくつろぐ
知人等の力作揃いの絵手紙を孫といっしょに図書館に見る
依頼され宅老所へと出向き行く八十路生かされ鶴の舞い舞う
暮れなずむ知多のみやまに思ひだすつるべ落としの故里の宵
孫達と七夕の歌口ずさみ平和を祈る短冊を書く

山崎 淳子
渡辺百合子
勝 暁子
佐野 雄造
橋立 智子
桃井 昌子
三留 享
山口 昇

阿久比川柳会作品

課題「時」「助ける」
時すでに遅いと医者者の重い口
盲導犬 主人案内得意顔
お年寄り 時にトボけてボケ上手
合言葉集りに集う善意の輪
苦しみも癒してくれる時がある

寿美子
砂 絵
松 衛
みつば
正 江

車椅子そっと手を貸す上り坂
ボランティア 我が未来図を描きつつ
光陰は日毎に早い時刻む
助け合いをプライバシーが阻害する
赤い羽根 救世主にと世界飛ぶ
脳錆びぬよう晩学の時間割り

ますみ
早那恵
利 夫
穂多留
螢 子
滋 矩

『住民税1%町民予算枠』制度

わくわくアイデア事業・わくわくコラボ事業

採択候補事業を選考する公開ヒアリング審査を開催します

平成24年度から始まった協働のまちづくりに向けた「住民税1%町民予算枠」制度。募集期間の5月15日～8月15日には、皆さんから熱い思いと創意工夫あふれる応募を多数いただき、ありがとうございました。

町民提案の『わくわくアイデア事業』と協働推進の『わくわくコラボ事業』で応募のありました企画提案から採択候補事業を選考する公開ヒアリング審査を行います。

公開ヒアリング審査では、企画提案いただいた町民または町民活動団体の皆さんが、簡単な事業内容を発表し、町民予算枠審査委員と事業についての質疑応答を行います。わくわくアイデア事業には、役場の事業担当課職員もヒアリングに参加します。

事前申し込みは不要です。どなたでもご来場いただけます。

まちづくり活動、ボランティア活動などに興味のある方はぜひご来場ください。

□日時 9月15日(土) 午前9時30分～

(開場予定は午前9時)

□場所 役場2階 大会議室

□問い合わせ先 政策協働課協働推進係 ☎(48)1111 (内303)

「住民税1%町民予算枠」制度とは

個人住民税の1%である約1,300万円を財源として、町民の皆さんからさまざまな企画提案をいただき、協働のまちづくりを進めます。財源となる約1,300万円が「住民税1%町民予算枠」です。

募集事業は2種類あり、町民が提案し町が実施する「わくわくアイデア事業」と、町民活動団体が企画・実施まで行い、町からは採択決定金額の範囲内で補助金を交付する「わくわくコラボ事業」です。

町民予算枠審査委員会による書類審査と公開ヒアリングを経て、採択候補事業が選考されます。

平成24年度に応募、採択された事業は、平成25年度に実施します。

阿久比町
マスコットキャラクター



阿久比町民憲章

わたしたち阿久比町民は、ここに町民憲章を定め、よりよい町づくりに努めることを誓います。

- ◎ホタル飛びかう、豊かな自然を守ります。
- ◎歴史と伝統を守り、教養を高めます。
- ◎スポーツに親しみ、健康で明るい家庭をつくります。
- ◎オアシス運動をすすめ、笑顔あふれるまちをつくります。
- ◎ボランティア活動に、すすんで参加します。



人口と世帯



世帯数	9,431 (+13)	7月中の異動	
人口	26,830人(+31)	出生 18	転入 92
男	13,248人(+15)	死亡 19	転出 60
女	13,582人(+16)		

()は前月との増減数 平成24年8月1日現在



■発行/阿久比町(〒470-2292 愛知県知多郡阿久比町大字卯坂字殿越50 ☎(48)1111) 編集/総務部政策協働課

■阿久比町ホームページ <http://www.town.agui.lg.jp/>

資源を大切に!この用紙は再生紙を使用しています。

広報あぐいを声の広報ボランティア「あいうえお」がCD録音しています。ぜひご利用ください。

■問い合わせ先 阿久比町社会福祉協議会・ボランティアセンター ☎(48)1111